

今からできる! 家庭でできる! 防災・減災

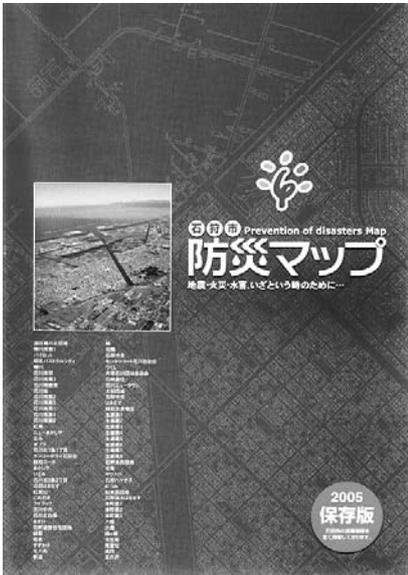
いつ、どこで発生するか
分からない
大地震に備えて

市では、幸いにも被害を伴うような大きな地震はしばらくありませんが、国内ではたびたび発生しています。地震発生メカニズムはほぼ解明され、発生地点もある程度予測できるようになりましたが、発生時期についてはまだ予測が難しいのが現状です。そのため市では、各町内会・自治体などを単位とした自

日ごろからの備え

災害時に備えて日ごろから準備しておきたいものは最低限必要なもの。「無ければ困る!」ものを用意しておきましょう。

例 懐中電灯・非常食(3食分)・飲料水・カセットコンロ・電源を使わない小型ストーブ・薬・小銭・眼鏡・入れ歯 など



地域の安全確認

災害が起きたとき、屋外への避難が基本です。でも、日ごろから自宅周辺の危険箇所を把握していないと、せっかく屋外に逃げても思わぬ二次災害に遭ってしまうことも。ブロック塀のそばや、道路に近い古い家屋などは、余震でも倒壊する恐れがあります。あらかじめ安全に避難できるルートや広い場所・公園などを把握しておくことが大切です。市発行「防災マップ」にそうした避難ルートを書き込んでおけば、いざというとき、きっと役に立つはず!

平成20年

- 1月26日 石川県能登地方(5弱)
- 5月 8日 茨城県沖(5弱)
- 6月14日 岩手県内陸南部(6強)
- 6月14日 宮城県北部(5弱)
- 7月 5日 茨城県沖(5弱)
- 7月 8日 沖縄本島近海(5弱)
- 7月24日 岩手県沿岸北部(6弱)
- 9月11日 十勝沖(5弱)

平成19年

- 3月25日 能登半島地震(6強)
- 3月25日 石川県能登地方(5弱)
- 3月26日 能登半島沖(5弱)
- 3月28日 石川県能登地方(5弱)
- 4月15日 三重県中部地震(5弱)
- 7月16日 新潟県中越沖地震(6強)
- 7月16日 新潟県中越沖(6弱)
- 8月18日 千葉県南部(5弱)
- 10月1日 神奈川県西部(5強)

平成18年

- 3月27日 日向灘(5弱)
- 4月30日 伊豆半島東方沖(5弱)
- 6月12日 大分県西部(5弱)

震度外5と多い!!
以上の地震

■洪水災害講習会 10:30~12:00

講習会参加者は、講習後半で洪水体験も行います。事前申込が必要です。

■洪水体験コーナー 10:00~15:00

降雨体験機と地下浸水体験機を予定しています。申込不要。

申込・問合せ
総務課
☎72-3190

主防災組織の設立を推進しています。

大災害が発生し、市内各地から救助の要請があると、市役所や消防、自衛隊などが救助に当たりますが、すべてに迅速に対応するのが難しい状況のとき、地域の自主防災組織が中心となって初期消火や救出救護を行います。そのため各自主防災組織では日ごろから訓練を行い、その中で知識と経験を培いながら、災害時に共に助け合う地域づくりを進めています。

また市には、災害のとき二人暮らしなので不安だ「足腰が弱く、一人で避難できない」など不安を持つ方を対象にした「災害時要援護者支援制度」もあります。これは、任意で登録していただいた名簿を町内会・自治会長、民生委員、消防署に配布し、災害時に優先的に町内会・自治会や自主防災組織が安否を確認し、必要な方を避難所までサポートする制度です。災害時の避難などに不安のある方は、ぜひ登録してください。



安否確認の方法

災害時、心配なのが家族や親戚などの安否。とはいえ、大災害が起きると被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になります。そんなとき利用するのが「災害用伝言ダイヤル171」です。被災者が伝言を残しておけば、安否確認をしたい方がその伝言を聞くことができるサービスで、毎月1日に体験利用もできます。また、あらかじめ自宅の近くに家族の集合場所を決めておけば、お互いの無事を確認することもできますね。



居住空間の総点検

どんなに家がしっかりしていても、居間のソファの後ろに食器棚があったり、寝室が背の高い家具に囲まれている状態は大変危険です。ただ、家具の場所や向きを変えるだけで意外と簡単に危険を回避できるので、いま一度、家の中を見直してみましょう。家具の上に重たい物を乗せない、家具を固定する、耐震ロックをつける、地震で窓ガラスが割れないようフィルムを張る、テレビなど重たい物は耐震ベルトで固定したり耐震マットを敷くなど、工夫次第で居住空間の安全性は飛躍的に向上します。



自宅の耐震化

昭和56年以前に建設された住宅は、十分な強度が備わっていない場合があります。市には、旧基準で建築された住宅の耐震化工事を対象にした補助制度がありますので、ぜひ建築課☎72-3141までご相談ください（固定資産税の減免制度もあります。税務課☎72-3120まで）。

災害は、日々のちょっとした心がけで“減災”できます。

石狩川下流洪水危機管理演習

日程/8月7日(金) 場所/花川北コミセン

石狩川やその支流が、大雨で増水し、洪水が発生したことを想定したロールプレイング方式の災害対応演習が開催されます。当日会場では、ハザードマップなどを使った洪水災害に関する講習会や、降雨体験機などによる体験コーナーもあります。ぜひご参加ください。